

## プレスリリース

### 2022 年度活動報告書 発行のお知らせ

報道関係者 各位

平素は大変お世話になりましてありがとうございます。

公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター（センター長：片岡一則、所在地：川崎市川崎区殿町、略称：iCONM）は、同センターの活動や報告事項を綴った iCONM ニュースレターを四半期ごとに発行しています。本日、2022 年度分を取りまとめ、弊センターの状況などを添えた「iCONM 2022 年度活動報告書」を発行しましたので、添付させていただきます。

同報告書は、以下の構成となっております。

- ご挨拶/ 片岡一則センター長
- 概要：現時点での組織体制、人員、ダイバーシティ、各ラボの研究概要
- 出来事：2022 年度に起きた 12 件の出来事について解説
- 研究推進および支援活動：イノベーション推進チームの活動報告
- まとめ
- 資料

尚、四半期ごとに発行するニュースレターのバックナンバーは以下のサイトから閲覧可能です。

[https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/activities\\_news\\_letter.html](https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/activities_news_letter.html)

#### 公益財団法人川崎市産業振興財団について

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の 100%出捐により昭和 63 年に設立されました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次を実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

## ナノ医療イノベーションセンターについて

ナノ医療イノベーションセンター (iCONM) は、キングスカイフロントにおけるライフサイエンス分野の拠点形成の核となる先導的な施設として、川崎市の依頼により、公益財団法人川崎市産業振興財団が、事業者兼提案者として国の施策を活用し、平成 27 年 4 月より運営を開始しました。有機合成・微細加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行うことが可能な最先端の設備と実験機器を備え、産学官・医工連携によるオープンイノベーションを推進することを目的に設計された、世界でも類を見ない非常にユニークな研究施設です。

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/>

2023 年 5 月 23 日